



白鷹町スポーツ栄誉賞授賞式で
賞状を受け取る紺野稜真選手（右）



令和4年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会（徳島県：鳴門市）400mハードル

世界へ

第66回 山新3P賞 表彰式

山形新聞・山形放送



第66回「山新3P賞（※）進歩（プロGRESS）賞」の栄冠に輝き、表彰式が1月30日山形グランドホテルで行われた。主催者を代表して、寒河江浩二山形新聞社社長から表彰状が贈られ、「これまでの活躍が本県活性化の原動力となり、県民に希望と勇気を与えてくれた。今後更なる活躍を期待する。」と激励を受けた。

◀表彰状を掲げる紺野選手。両隣にはこれまでの活躍を支えてきた父の桂馬さん（左）母の美穂さん（右）

※山新3P賞…地域社会の「平和・繁栄・進歩」（ピース・プロSPERITY・プロGRESS）に功績のあった個人、団体、企業にスポットを当て、県民とともに顕彰するもの。山形新聞・山形放送が提唱し、1958年に制定。

白鷹町 スポーツ栄誉賞の新設

【目的】

スポーツの分野において優秀な成績を収め、町民に夢や希望を与えると共に本町の名声を高める顕著な功績のあった者を表彰し、その栄誉を称える。

【被表彰者】

特別栄誉賞

オリンピック・パラリンピック、世界選手権大会など国際的な競技大会に、日本を代表して出場した者

栄誉賞

国民体育大会、全日本選手権大会などの各都道府県の代表選手が参加する全国規模の大会において、優勝した者

【表彰】

表彰は、表彰状に副賞（金品または記念品）を添えて行う。

◆副賞 ・特別栄誉賞 100万円 ・栄誉賞 50万円

九里学園高等学校3年 紺野 稜真 選手

（令和元年度白鷹町立白鷹中学校卒業）

【主な経歴】

- 令和元年8月 第46回全国中学校陸上競技選手権大会 男子共通四種競技 **優勝**
- 令和2年3月 町功労者表彰 特別表彰受賞
- 令和4年6月 第38回U20日本陸上競技選手権大会 400mH **優勝**
- 令和4年8月 令和4年度全国高等学校総合体育大会 110mH・400mH **優勝**
《大会最優秀選手（男子）》
- 令和4年10月 第77回国民体育大会 少年男子A 300mH **優勝**

羽ばたけ



白鷹町スポーツ栄誉賞

白鷹町スポーツ栄誉賞の贈呈

昨年の全国高校総体、陸上男子110メートルハードルおよび400メートルハードルで2冠を達成し最優秀選手にも選出され、その他の主要な大会でも全国の頂点に立った紺野稜真選手(丸里学園高等学校3年、白鷹中・萩野出身)に対して、町から今回新たに創設された、白鷹町スポーツ栄誉賞が贈られました。

令和5年白鷹町新春賀詞交歓会に先立ち行われた授賞式では、佐藤町長より、「本町の歴史に残る、輝かしい功績であり、町の名を全国に広め、町民に深い感動を与え、希望の光をともしてくれました」と、白鷹町始まって以来の快挙を称えました。授賞を受けた紺野選手からは、「高校生活最後の年をいい形で締めくくることができた。ここで満足することなく、次のステージでも更なる活躍を目指し、そして皆さんに良い報告ができるように、努力を積み重ねていく。」と今後への決意と、これまでの支援に感謝の気持ちを添え挨拶を行いました。

今後は陸上競技の名門、筑波大学へ進学し、競技力の向上を目指す紺野選手。国内第一線で活躍してきた紺野選手の更なる飛躍が期待されます。